

12 都市計画区域外

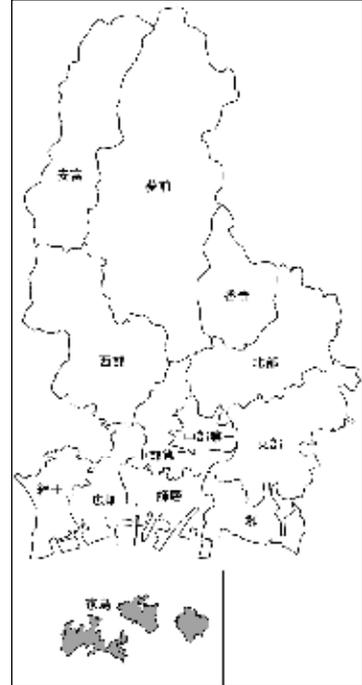
（1）家島ブロック

① 地域の概況

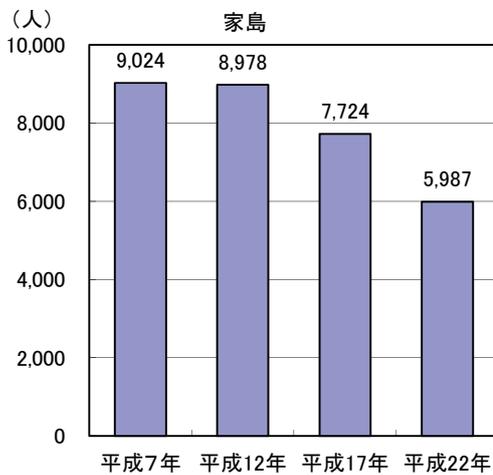
家島ブロックは、家島・坊勢校区からなる地域です。

瀬戸内海に位置する大小40余りの島々で構成されており、石材業や海運業、漁業を基幹産業として発達してきました。なかでも石材業と海運業は戦後、中京・京浜地区の工業地帯や空港の整備の際の埋立造成に、石材の提供とその海上輸送にあたり、大きな役割を果たしてきました。また、水産物の水揚量は県内第一位のシェアを占めています。

家島諸島の島々は、京阪神近郊のロケーションでは屈指と言える風光明媚な地域で、伝統文化を継承している家島神社の夏祭り、坊勢恵美酒神社の秋祭り、頂上石、住民手づくりのボランティアから始まった「ぼうぜペーロンフェスタ」等は、都市と漁村との賑やかな交流行事に育っています。

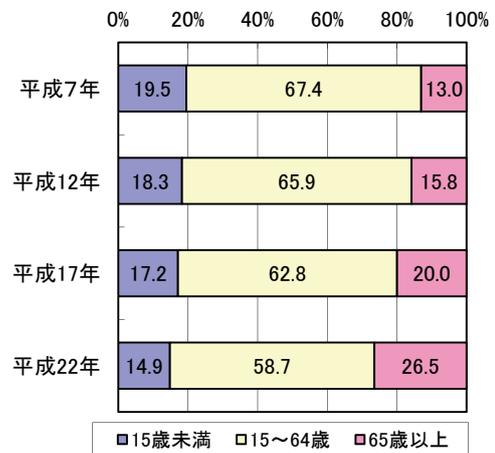


■ 人口の推移



資料：国勢調査

■ 年齢3区分別人口の推移



資料：国勢調査

② 地域づくりの目標

- ◇ 利便性の高い海上交通ネットワークの形成
- ◇ 瀬戸内海の多島美を生かした「海業(うみぎょう)」振興の交流の場づくり
- ◇ 地場産業を生かした地域の活性化



坊勢ペーロンフェスタ



家島

③ 地域づくりの方針

ア 拠点等

- ・家島事務所周辺地区を地域核（準地域核）として位置付けます。

イ 土地利用

- ・山地・丘陵においては、森林や山地に係る各種制度の活用により豊かな自然環境の適正な保全、管理を図るとともに、国立公園に指定されている自然景観を生かした観光・レクリエーション地としての活用を図ります。

ウ 都市施設

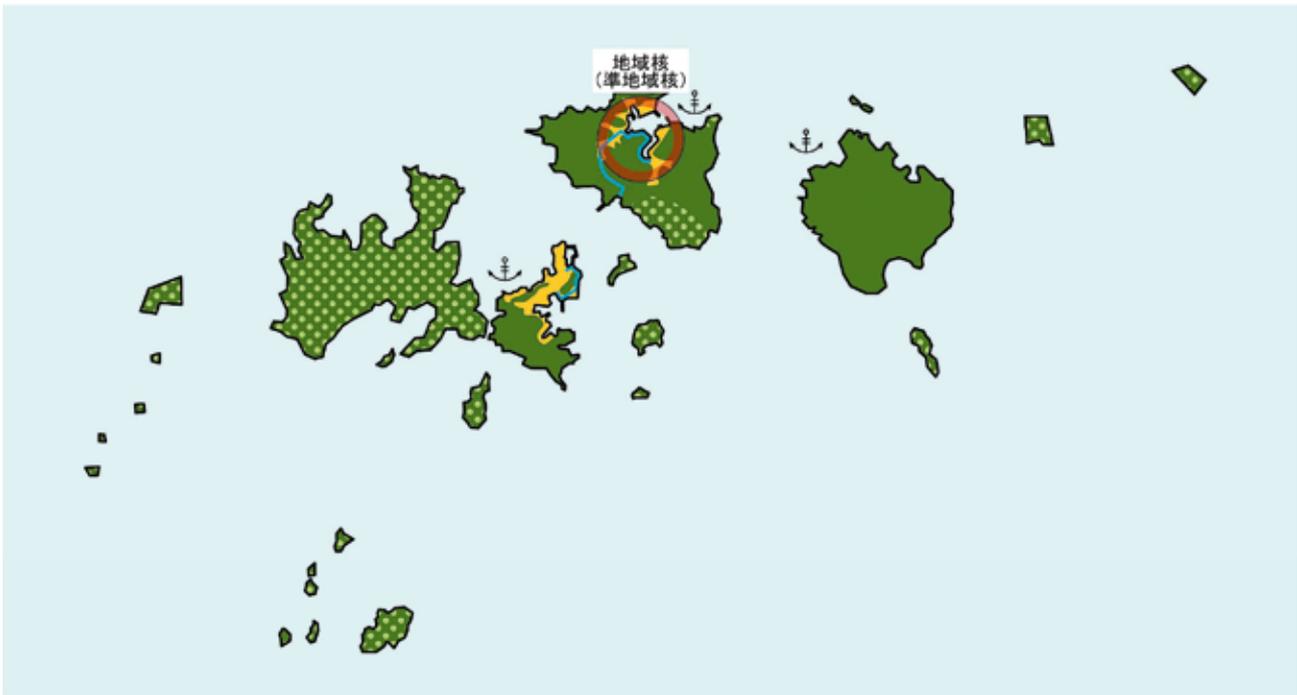
- ・姫路港と家島を結ぶ海上交通については、現状のサービス水準を維持しつつ、陸上交通との連携強化を図ります。
- ・地域住民、交通事業者など多様な地域関係者と連携しながら、生活交通の確保に向けた取組を進めます。

エ 防災

- ・地域防災拠点として家島事務所、家島中学校、家島高等学校を配置するとともに、各小学校をコミュニティ防災拠点として配置します。これらの施設については、耐震性の向上や設備等の自立性を確保するなど防災機能の強化を図ります。
- ・南海トラフ地震の発生に伴う津波に備えるため、地域住民等が参画した津波避難計画を策定するとともに、津波避難計画に基づく避難場所や避難路の確保を図ります。

オ 景観

- ・島の暮らしや伝統を尊重しつつ、自然環境、集落、港等が一体となった島らしい景観の保全、育成を図ります。



凡		例		
土地利用		都市施設等		
拠点商業業務地	一般住宅地	自動車専用道路	補助幹線道路	主要公園・緑地・墓園
商業業務地	専用住宅地	幹線道路（環状）	歴史街道軸	瀬戸内海国立公園
工業地	農地・集落地	幹線道路（放射）	J R 線	一級・二級河川
複合住宅地	山地・丘陵	幹線道路（その他）	山陽電鉄	水辺

■ 家島ブロックの将来像

（2）夢前ブロック

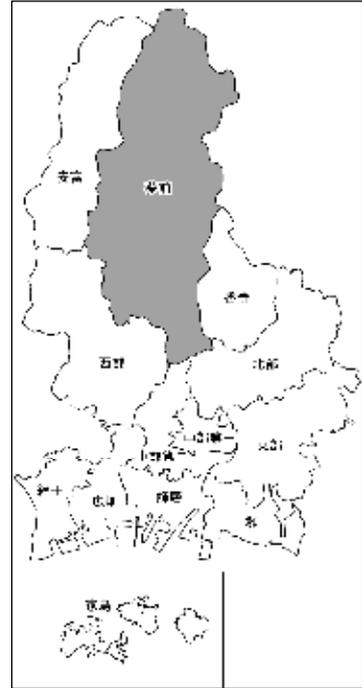
① 地域の概況

夢前ブロックは、置塩・古知・前之庄・筋野・上菅・菅生校区からなる地域です。

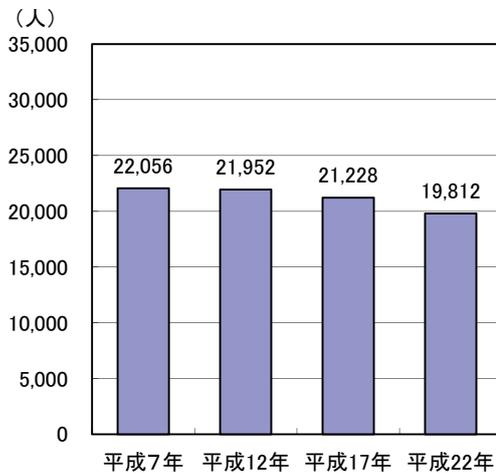
中国山地の山々が連なる森林丘陵・田園地域であり、雪彦山麓を源とする夢前川、菅生川が流れています。

播磨工業地帯の後背地として、都市近郊型農村としての基盤づくりを進めており、養鶏をはじめ、酒米の振興やひょうご安心ブランド認証制度を生かした安全安心の農作物生産、資源活用型観光農業への移行、山林資源の活用、優良企業の誘致による商工業の活性化等に力を注いでいます。

雪彦峰山県立自然公園に含まれる名峰雪彦山、播磨富士と呼ばれる明神山、古くから開けた塩田温泉など風光明媚な観光資源に恵まれているほか、多くの重要文化財を所蔵する弥勒寺、国指定史跡の置塩城跡等の貴重な歴史的文化遺産を数多く有しています。

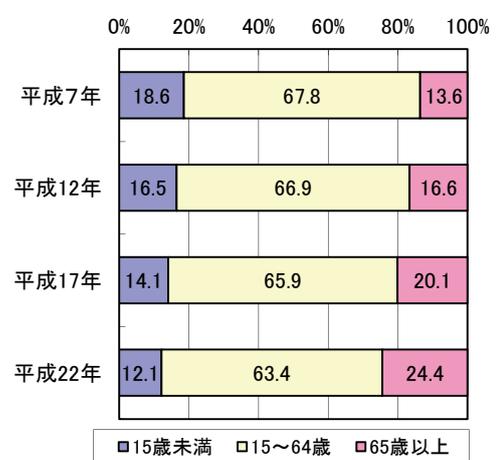


■ 人口の推移



資料：国勢調査

■ 年齢3区分別人口の推移



資料：国勢調査

② 地域づくりの目標

- ◇ 利便性の高い交通ネットワークの形成
- ◇ 緑と調和した住環境の形成
- ◇ 豊かな自然と温泉など恵まれた地域特性の活用



雪彦山



夢前川（新庄の桜）

③ 地域づくりの方針

ア 拠点等

- ・夢前事務所周辺地区を地域核（準地域核）として位置付けます。

イ 土地利用

- ・兵庫県「緑豊かな地域環境の形成に関する条例」による環境形成区域の区分に基づき、「まちの区域」等においては、人々の居住や都市的な活動の場として、良好な市街地環境の形成を図ります。
- ・山地・丘陵においては、森林や山地に係る各種制度の活用により豊かな自然環境の適正な保全、管理を図るとともに、自然保護に十分配慮しつつ、自然環境と調和したレクリエーション地としての活用を図ります。
- ・夢前川や菅生川の流域に広がる農地については、農業振興地域に指定されており、農業基盤整備による農用地としての土地利用を促進します。

ウ 都市施設

- ・安富地域や香寺地域との連携を強化し、JR播但線が活用できる環境を整えるため、これらの地域間を連絡するバス路線の導入を促進します。
- ・夢前事務所周辺では、バスの乗り入れやパークアンドライドの導入等を進め、公共交通の乗換えや乗継ぎの利便性を高めます。
- ・公共交通空白・不便地域においては、地域住民、交通事業者など多様な地域関係者と連携しながら、生活交通の維持、確保に向けた取組を進めます。
- ・地域住民の利便性向上や観光の振興、災害発生時における緊急輸送路の代替ルートの確保等を図るため、中国縦貫自動車道におけるスマートインターチェンジの設置を促進するとともに、そのアクセス道路の整備を推進します。
- ・コミュニティプラントの公共下水道への統合を進め、改築更新費用及び維持管理費用の節減を図ります。
- ・二級河川である夢前川については、河川整備計画等に基づき、周辺環境に配慮し、適切な維持管理を促進します。

エ 防災

- ・地域防災拠点として夢前事務所、鹿谷中学校、夢前高等学校を配置するとともに、各小学校をコミュニティ防災拠点として配置します。これらの施設については、耐震性の向上や設備等の自立性を確保するなど防災機能の強化を図ります。

オ 景観

- ・雪彦山や明神山等の自然景観や、置塩城跡等の優れた歴史的風土の保全を図ります。



凡		例	
土地 利用		都 市 施 設	
拠点商業業務地	一般住宅地	自動車専用道路	補助幹線道路
商業業務地	専用住宅地	幹線道路（環状）	歴史街道軸
工業地	農地・集落地	幹線道路（放射）	J R 線
複合住宅地	山地・丘陵	幹線道路（その他）	山陽電鉄
			主要公園・緑地・墓園
			一級・二級河川
			水辺

■ 夢前ブロックの将来像

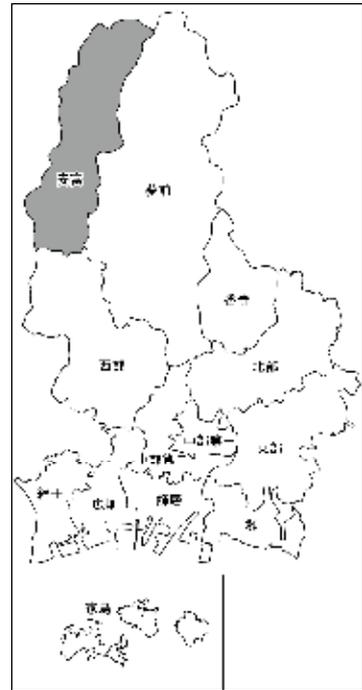
（3）安富ブロック

① 地域の概況

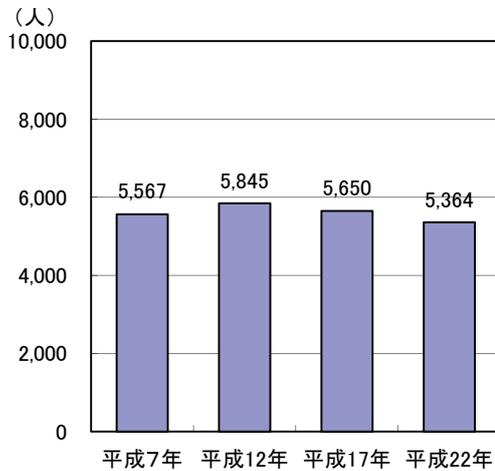
安富ブロックは、安富南・安富北校区からなる地域です。

中国山地の山々が連なる森林丘陵・田園地域となっており、地域中央部を林田川が流れています。また、地域の東西を中国縦貫自動車道が通り、地域南部を国道29号が南北に通っています。

地域内には重要文化財である古井家住宅をはじめ、塩野六角古墳、名勝鹿ヶ壺のほか、自然に恵まれた天然記念物、名所旧跡が多数あります。グリーンステーション鹿ヶ壺一帯にはコテージ、キャンプ場、遊歩道等が整備され、水と緑が織りなす自然美が連なったレクリエーションゾーンが形成されています。

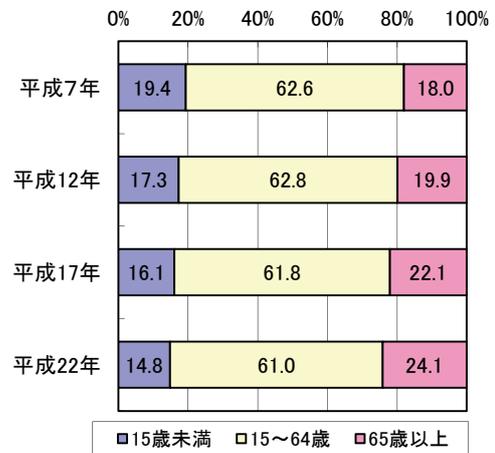


■ 人口の推移



資料：国勢調査

■ 年齢3区分別人口の推移



資料：国勢調査

② 地域づくりの目標

- ◇ 利便性の高い交通ネットワークの形成
- ◇ 緑と調和した住環境の形成
- ◇ 森林、丘陵部の豊かな自然環境の活用



古井家住宅（千年家）



名勝鹿ヶ壺

③ 地域づくりの方針

ア 拠点等

- ・安富事務所周辺地区を地域核（準地域核）として位置付けます。

イ 土地利用

- ・兵庫県「緑豊かな地域環境の形成に関する条例」による環境形成区域の区分に基づき、「まちの区域」等においては、人々の居住や都市的な活動の場として、良好な市街地環境の形成を図るとともに、安志北の台地区においては地区整備計画により、現在の住環境の維持、保全を図ります。
- ・山地・丘陵においては、森林や山地に係る各種制度の活用により豊かな自然環境の適正な保全、管理を図るとともに、自然保護に十分配慮しつつ、自然環境と調和したレクリエーション地としての活用を図ります。
- ・林田川の流域に広がる農地については、農業振興地域に指定されており、農業基盤整備による農用地としての土地利用を促進します。

ウ 都市施設

- ・夢前地域や香寺地域との連携を強化し、JR播但線が活用できる環境を整えるため、これらの地域間を連絡するバス路線の導入を促進します。
- ・安富事務所周辺では、バスの乗り入れやパークアンドライドの導入等を進め、公共交通の乗換えや乗継ぎの利便性を高めます。
- ・公共交通空白・不便地域においては、地域住民、交通事業者など多様な地域関係者と連携しながら、生活交通の維持、確保に向けた取組を進めます。
- ・コミュニティプラントの公共下水道への統合を進め、改築更新費用及び維持管理費用の節減を図ります。

エ 防災

- ・地域防災拠点として安富事務所、安富中学校、安富スポーツセンター、コミュニティ防災公園を配置するとともに、各小学校をコミュニティ防災拠点として配置します。これらの施設については、耐震性の向上や設備等の自立性を確保するなど防災機能の強化を図ります。

オ 景観

- ・雪彦山や鹿ヶ壺等の水と緑が織りなす自然景観の保全を図るとともに、自然とふれあえる場として活用します。



土地利 用		都 市 施 設		
■ 拠点商業業務地	■ 一般住宅地	— 自動車専用道路	— 補助幹線道路	● 主要公園・緑地・墓園
■ 商業業務地	■ 専用住宅地	— 幹線道路（環状）	●●● 歴史街道軸	— 一級・二級河川
■ 工業地	■ 農地・集落地	— 幹線道路（放射）	— J R 線	— 水辺
■ 複合住宅地	■ 山地・丘陵	— 幹線道路（その他）	— 山陽電鉄	

■ 安富ブロックの将来像